

## 2011年度「学会論文賞」授賞の報告

医療経済学会では、医療経済・医療政策研究の発展を図るため、2009年に「学会論文賞」が設立されました。

この賞は、医療経済学会雑誌である「医療経済研究」に掲載された研究論文の中から与えられるものであり、賞状のほか、副賞として賞金（提供：医療経済研究機構）が贈られます。

2011年度は、以下の論文が受賞され、去る7月21日開催された医療経済学会 総会にて、医療経済学会 会長 池上 直己先生より表彰状が授与されました。また、医療経済研究機構 理事長 幸田 正孝より副賞が贈呈されました。

○花岡 智恵 氏（京都産業大学 経済学部）

### 「介護労働者の離職要因：賃金が勤続年数別の離職に与える影響」

（授賞理由）介護労働者の人材確保や離職防止は喫緊の政策課題であり、その要因分析を行った重要な研究である。本論文では、介護労働者の離職要因が勤続年数（勤続年数1年未満または、勤続年数1年以上3年未満）ごとに異なるかどうかを、労働経済学の知見も活かして丁寧な実証分析を行っている。相対賃金が与える影響を明らかにするなど学術的に重要な貢献がある。施設系正規職、訪問系正規職、施設系非正規職、訪問系非正規職のそれぞれに関する分析からは政策的にも重要な示唆を導いている。用いたデータは介護事業所別だが、事業所ごとの介護業務従事者の個票データを活用して相対賃金関数を推定している。この研究をきっかけにさらにデータ整備が進めば今後も成果が期待される研究である。

## 医療経済学会「学会論文賞」について

医療経済学会では、医療経済・医療政策研究の発展を図るため、2009年に「学会論文賞」が設立されました。

この賞は、医療経済学会雑誌である「医療経済研究」に掲載された研究論文の中から、同誌の編集委員会による選考を経て医療経済学会理事会で決定された論文に対して与えられるものであり、賞状のほか、副賞として医療経済研究機構の提供により賞金が贈られます。

2012年度については、下記のとおり選考等を行うこととしておりますので、お知らせいたします。

### 記

#### 【選考対象】

2012年度に発行された医療経済学会雑誌「医療経済研究」(Vol.24)に掲載の研究論文

#### 【選考・決定】

「医療経済研究」編集委員会の選考を経て医療経済学会理事会で決定。

#### 【表彰】

2013年9月に開催予定の第8回総会において表彰を行い、受賞者に対して賞状及び副賞として賞金(提供：医療経済研究機構)を贈呈します。